

令和4年6月10日

教員 各位

研究推進室長 弥益 恭

令和4年度競争的外部資金獲得及び各種研究推進を支援するための サポート経費(研究費)の配分方針について (お知らせ)

研究機構では、基盤的研究支援について、競争的外部資金(科研費等)獲得、学際領域研究の推進、研究のグローバル化の推進及び若手研究者等の支援に向けたサポートとして研究費の配分を行います。

今年度は、下記のとおり取り扱うこととしましたので、お知らせします。

なお、研究費配分対象者は、テニュアトラック教員又は卓越研究員としての研究費を受給している者を除く常勤の教員とします。

記

1. 大型外部資金の不採択者へのサポート

(1) 科研費大型種目不採択者へのサポート：予算2,000万円程度

- 対象は、令和4年度の学術変革(領域代表)、基盤S、基盤A、基盤Bが不採択だった者で、指定の期日までに審査結果(書面審査の総合評点に基づくおおよその順位区分が次の者に限る。)を提出した者とする。

(順位区分)

基盤Bを除く：「A」区分又は「B」区分

基盤B ：「A」区分のみ

- サポート額は、研究推進室において、予算、種目及び不採択の審査結果内容等を勘案し、100万円～300万円の範囲で決定する。
- 審査結果の提出方法等については、対象となる不採択者へ別途通知をする。

(2) 科研費以外の大型外部資金の不採択者へのサポート：予算1,500万円程度

- 対象は、研究代表者として令和3年度後期以降に、1件当たり直接経費1,000万円(本学受入分)以上/年度の外部資金への応募の結果不採択だった者で、再度、同様の応募を予定している者とする。
- サポート額は、研究推進室において、申請件数、予算、及び不採択の審査結果内容等を勘案し、上限は200万円として決定する。
- 9月に学内公募要項をサイボウズ掲示板などに掲載する。
- 研究推進室において行う審査結果等を勘案し、配分の可否及びサポート額を11月までに決定する。

令和4年度 科研費以外の大型外部資金の不採択者への獲得サポート経費公募要項

令和4年8月30日
研究推進室

1. 趣旨

この要項は、本学における研究活動を充実・発展させるため、意欲的に大型外部資金（科研費以外）獲得を目指す者に対して、その資金獲得のために必要な経費（研究費）を支援することについて、必要な事項を定める。

2. 対象者

(1) 常勤教員（テニュアトラック教員又は卓越研究員としての研究費を受給している者を除く）のうち、以下の要件を全て満たしている者。

また、応募実績及び応募予定の外部資金について、日本学術振興会国際交流事業に関するものは、対象外とする。

- ① 前年度後期又は今年度前期に研究代表者として、科研費以外の大型外部資金（直接経費（本学受入分）1,000万円以上／年度（1件当たり））に応募実績（不採択）があること。
- ② 今年度後期以降来年度中に研究代表者として、再度、科研費以外の大型外部資金（直接経費（本学受入分）1,000万円以上／年度（1件当たり））の応募を予定していること。
- ③ 応募予定の大型外部資金の研究期間中本学に在職を予定していること。

(2) 上記対象経費については、応募実績及び応募予定の研究期間が複数年度の場合、直接経費（本学受入分）の平均額が1,000万円以上／年度の場合も対象とする。

3. サポート額

上限200万円とする。

4. 応募手続等

(1) 本枠での研究費の配分を希望する者は、「令和4年度 科研費以外の大型外部資金の不採択者への獲得サポート経費申請書」（別紙様式）を作成し、前年度後期又は今年度前期に応募した科研費以外の大型外部資金の申請書（応募書類）及び審査（採択）結果通知書等を添付して、メールにて研究推進・国際連携課に提出すること。なお、提出期限は令和4年9月30日（金）とする。

(2) 全体予算（1,500万円程度）の範囲内で、応募予定の外部資金への採択の可能性等の観点から研究推進室において配分の可否及び金額を決定する。なお、原則として11月末までにその結果を応募者に通知し、経費を配分する。

(3) 本サポート経費の支援を受け応募をした外部資金の採択結果については、通知書等受領後、速やかに研究推進・国際連携課に報告（審査（採択）結果の提出）すること。

※理由なく外部資金の応募をしなかった場合は、来年度本サポート経費の申請はできない。

(4) 今年度用の申請書（別記様式）欄外に記載している具体の申請書提出期限などに留意の

うえ、申請すること。

5. 問い合わせ先 及び 申請書・外部資金採択結果提出先

研究推進・国際連携課

高原・野中

048-858-3665 (内線 : 796438、796441)

kshinkou@gr.saitama-u.ac.jp